



JISP:

日本人が
IMFで働くための
第一歩。

詳細および
JISP紹介ビデオは、
下のウェブサイト
をご覧ください。

www.imf.org/jisp



www.iie.org/jisp

<http://japanimfscholarship.org/>



Japan-IMF Scholarship Program
Institute of International Education
809 United Nations Plaza
New York, NY 10017
www.iie.org/JISP

2018 - 2020年度

Japan-IMF

スカラーシップ・プログラム
(JISP奨学金)



2018-2020年度 Japan-IMF スカラシップ・プログラム (JISP奨学金)

海外でマクロ経済学博士号を
取得し、IMFエコノミストを
目指す日本人を対象とした
2年間の奨学金制度



博士号取得のための日本-IMF奨学金プログラム(JISP)は、日本政府が資金を提供し、国際教育協会(Institute of International Education: IIE)及び日本の国際教育企画(International Education Blueprint: IEB)の協力を得て、IMFの能力開発局(Institute for Capacity Development)が管理・運営を行っています。

JISPの目的は、日本人奨学生が海外の大学でマクロ経済学の博士号取得と、IMFで応用マクロ経済エコノミストとして働くことを支援することです。

JISP奨学金は、海外の大学でのマクロ経済学の博士課程の内の2年間分を支給します。

応募資格

日本国民で

- 海外の大学のマクロ経済学博士課程に在学中、若しくは同課程に出願中の者。
- 博士号を34歳までに取得できること。

JISPとは

JISP奨学金は、大学院におけるマクロ経済学の勉強に必要な2年間の経費、すなわち学費全額、医療保険、特定の旅費、月々の生活手当て及び年間の書籍購入代を支給します。

JISP奨学生の義務:

- ワシントンDCのIMFで行われる2日間のオリエンテーションに参加し(費用はIMFが負担)、他のJISP奨学生やIMFスタッフ、そしてJISP卒業生との交流。
- IMFで行われる10~13週間の有給の夏季インターンシップに参加。
- IMFのエコノミスト・プログラム(EP)への応募。

応募方法

www.iie.org/jisp からオンラインで応募してください。申込締め切りは2018年1月31日です。

申請書に以下の書類を添付して提出してください(申請書および添付書類は全て英文で作成してください)。

- 志望理由。申請者の経歴、キャリアゴール、及びIMFエコノミストとして勤務することへの関心を中心にまとめてください。
- 大学の成績証明書、GRE及びTOEFLまたはIELTSのスコア
- 推薦状2通。



この奨学金は日本政府が資金を提供しています。